

要保存

各種『警報』発表時における児童の安全確保について

平成24年度
横浜市立左近山小高小学校
校長 地口 朝美

◎各種『警報』が発表された場合、子どもの安全確保について原則として以下のような対応を行います。

	発表状況		家庭の対応	学校の対応と連絡方法	
登校前	暴風警報 大雪警報 暴風雪警報	横浜市内（神奈川県全域または、神奈川県東部）に、午前7時の時点で左記の警報が発表継続中の場合	・テレビ・ラジオ・インターネット等により警報発令時の情報をキャッチし、児童の登校を中止させてください。	○午前7時の時点で警報発表中は休校にします。 原則として、 <u>学校からの連絡はありません。</u>	
	(暴風警報を伴わない) 大雨警報 洪水警報		・家庭で判断し、自宅待機または登校を遅らせるなど、安全に配慮してください。	○原則として、平常通り授業を行います。	
	大規模地震	「東海地震警戒宣言」発表時 発生時 (市内のいずれかで震度5強以上が観測されたとき)	・登校は中止してください。	○警戒宣言が解除されるまで、学校は休校です。 原則として、 <u>学校からの連絡はありません。</u>	
在校中	暴風警報 大雪警報 暴風雪警報	発表開始時	・テレビ・ラジオ・インターネット等で状況を把握し、できるだけ外出を控え、自宅で待機してください。	○直ちに授業を打ち切り、次の通りとします。 ・保護者が、学校に引き取りに来るまで預かります。 対応については、基本的にメール配信を行います。 メール配信に登録されていないご家庭につきましては、電話連絡をします。 ※状況によってはメール配信が届かないことがありますので、ご承知おきください。	
	(暴風警報を伴わない) 大雨警報 洪水警報		・学校に児童を留め置きますので、引き取りに来てください。		
登下校途中	大規模地震	発生時 (市内のいずれかで震度5強以上が観測されたとき)	(※子どもたちにわかりやすいような表現で書いています) ① 崩れやすい建物から離れ、地震がおさまるまで落ち着いて待ちましょう。 あわてて道路にとび出さないようにしましょう。 ② 地域の方に助けをもとめましょう。 ・自分の家に近い場合は、自分の家にもどりましょう。 ・学校に近い場合は、学校にもどりましょう。	○通学路に教職員を派遣して、状況把握のために通学路の見回りをします。	

※集団下校の場合、校外委員の協力を得ながら、下校させます。

※児童引き渡しは、メール配信により連絡します。メール配信に登録されていないご家庭につきましては、電話連絡をします。
※校外活動中の場合、引率者による安全な場所への児童の誘導、学校や保護者への連絡等、学校長の指示を受けて適切な措置を講じます。